

九州のめっき産業界 2025

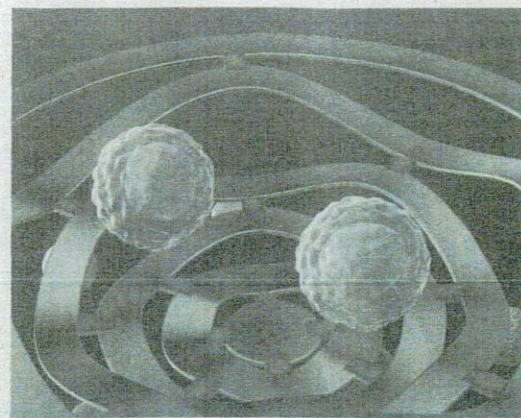
九州めっき工業組合
60周年

モノづくり支える基盤産業

国内産業を支えるサプライチェーン（供給網）の一端を担う、めっき産業。あらゆる分野のモノづくりに欠かせない基盤産業の一つとして、各地の産業に貢献しながらユーザーの変化に対応している。一方、デジタル変革（DX）など新たな課題も迫る。九州のめっき産業も品質の安定や向上、新分野への挑戦を続ける。

技術磨き新分野に挑む

医療機器に参入
本大学と共同研究を進め、血液中のがん細胞（CTC）を捕捉するマイクロフィラータを開発した。現在は同フィラータを用いて大学病院内で臨床試験を進めている。検査に必要な血液は1ミリの程度で、患者の体への負担も少ない。がんの発見に加えて手術や治療の経過観察にも装置の活躍が期待される。数年内に販売開始し、30年頃に医療機器



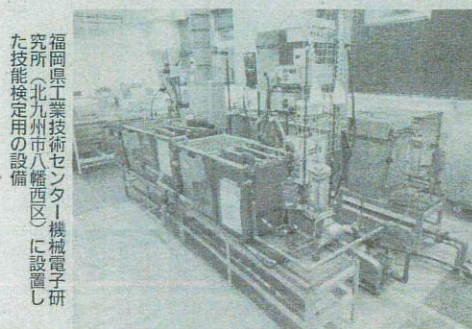
オジックテクノロジーズが熊本大学と共同開発するフィルタ



九州電化は航空宇宙分野への参画を図る（黒色めっきの試作現場）

としての承認を目指す。

同社では社員向けの大学院進学補助制度を整備し、人材育成にも注力する。同社の金森元気社長は「専門知識をただ持ち合わせているのが会社のアドバンテージにつながる」とし、



福岡県工業技術センター機械電子研究所（北九州市八幡西区）に設置した技能検定用の設備

今後10年間で3人の博識な研究者を輩出を目指す。

九州電化（福岡市東区、吉村浩司社長）は、航空宇宙を重点分野の一つと位置付ける。航空に關しては試作の受注という実績も出てきた。宇宙では人工衛星部品の加工を始めているほか、既存技術を生かして新たなめっきの開発を進める。

航空分野の課題が品質保証とビジネスモデルだ。保証については、どのような評価方法で認めてもらうかがポイント。また、海外から受注する場合のビジネスモデル構築という課題にも対応しなければならぬ。

宇宙では熱、放射、炭素繊維強化プラスチック（CFRP）などが主な研究開発テーマ。熱に関しては、太陽からの熱への対応を課題とする。反射については、光の反射を抑える

黒色めっきが期待の技術。光の波長の違いを考慮することもテーマだ。CFRPや樹脂素材は軽量化のための普及を見込め、電磁波シールドなど機能性めっきの受注を想定する。工程の削減などによりコストを抑えることも追求する。

生産ライン増設

吉玉精機（宮崎県延岡市、吉玉典生社長）は、硬質クロム精密めっきの生産ラインを新たに1ライン増設する。主に、半導体や電子部品を製造する製造装置の金型にめっき加工する。現在有する生産ライン比で、ワーク幅が約2倍程度の製品にめっき対応できるサイズの新規ラインとなる。新規ラインは6月末までに完成、その後稼働する予定。対応するワークサイズは幅500×奥行500×高さ500ミリ。金型関係やその他の機械部品向けといった汎用品の受注も拡大していく。（吉玉社長）

九州めっき工業組合 創立60周年記念式典開く

九州めっき工業組合（福岡県筑紫野市、金森秀一理事長）がオジックテクノロジーズ会長は5月14日、福岡市内で創立60周年記念式典を開いた。会員企業の経営者ら約80人が参加。将来の成長を見据え節目を祝った。金森理事長は九州における半導体産業の集積や金利上昇などを踏まえて「めっき産業の価値向上に意欲を見せ、持続的な成長を遂げる」と述べた。めっき産業の価値向上に意欲を見せ、持続的な成長を遂げる。めっき産業の価値向上に意欲を見せ、持続的な成長を遂げる。

将来の成長見据え節目祝う

式典には服部誠太郎福岡県知事や星野光明九州経済産業局長が出席。服部知事は「中小企業こそ地元の経済発展の力基」と地元企業の活躍に期待を込めて部局横断の協賛を立ち上げたことを説明し、連携や支援を通じて地域発展に期待を込めた。



星野局長は自動車産業の動向に言及するとともに、モノづくりに基盤を強化するための研究開発や人材育成といった取り組みについて「前向きな支援をしていく」と話した。

業界の持続的な発展に向け尽力

九州から世界へ
九州めっき工業組合創立60周年を迎えるにあたり、各社の事業活動や組合活動をけん引されてきた先人たちの尽力に敬意を表します。



九州めっき工業組合 理事長 金森 秀一氏

近年、環境対応技術の革新や持続可能なものづくりへの移行がますます重要となっており、業界全体の価値向上に向けた取り組みが求められる時代になりました。我々は確固たる技術力と連携をもつて、新たな可能性を切り開いて参ります。また、この九州においては、半導体や自動車関連産業をはじめとする先端技術分野の成長が顕著であり、ものづくりの拠点としての役割がさらに強まっています。こうした地域の発展とともに、私たちの業界もより深い貢献を果たし、九州から世界へと広がるサプライチェーンの一翼を担っていきます。さらに今日のインフラ



総会には約80人が参加した

Creating the Future with Plating Technology

「めっきも世界へ挑戦 信頼と技術のパートナー」

技術力
Technical power

品質力
Quality power

そして・・・
好働力
Good working power

地方創生

一般営業品目：64品目
樹膜めっき・応相放
事業実績代表例
・豪華客船/豪華列車へのめっき
・重粒子線がん治療装置へのめっき
・製鉄所高炉回り冷却板へのめっき
・液化水素運搬船水素タンク部材へのめっき
・風力発電ブレード軸受けへのめっき
・小型SAR衛星機材へのめっき
・電子部品筐体への電磁波シールドめっき

株式会社九州電化
〒812-0068 福岡県福岡市東区社領3丁目4番8号
TEL 092-011-3461 FAX 092-811-3460
URL <https://www.k-denkei.co.jp/>

QRコード

PREMIUM AWARD
★★
全国一位 8回

SDGs登録認定事業者

九州電化は福岡県と福岡市のSDGs登録認定事業者です

半導体産業を支えて半世紀

IGBT向け セラミック基板 へのめっき
製造装置部品 への表面処理
デバイス/ウエハ へのめっき

OSIC 株式会社
ガジックテクノロジーズ
Osic Technologies Co., Ltd.

QRコード

PREMIUM AWARD
★
地域産業貢献企業

SDGs

表面処理をお探しですか？

★ 展示会 出展情報 ★

2025年7月9日(水)～11日(金)
ものづくりワールド【東京】

精張メッセ
ブース：16-49 (3ホール)

詳細は▶

「めっき」も「アルマイト」も金属加工品の表面処理のことなら
KUMABOU METAL
株式会社 熊防メタル

熊本市東区長狭西1丁目4番15号 <https://www.kb-m.co.jp/>

昨年(2024年)のブース(※今年のブースとは異なります。)

金属表面処理のエキスパート

株式会社正信は、表面処理を専門とするめっき加工会社です。

業務内容

- 電気亜鉛めっき(三価ノ六価)
長さ6.5m対応 西日本最大級の大型ライン
- 光沢スズ/無光沢スズ/ニッケルめっき
長さ3.0m対応 プスパー・端子金具等
- ニッケルクロムめっき
長さ3.0m対応 銅合金専用自動ライン
- マグネシウム合金向け
高耐食性化成処理「マグストロング」

工場全貌

株式会社 正信
〒812-0897
福岡市博多区半道橋2丁目16-12
TEL 092-411-2466 FAX 092-411-6108

經濟の先行き不透明感が増す中でも九州のめつき各社は前向きな動きを止めない。品質の安定や向上、改善活動、生産力の増強を推進している。企業支援機関は積極的な企業の支援に注力する。

正信（福岡市博多区、御も目指す。

船隆社長は、加工品賣の安定性を向上させる取り組みに力を入れている。そこで進めているのが、めつて液の成分を管理して均性を保つこと。使っている液の中の不要な物質を取り除く装置を導入するなど設備を整えている。

熊防メタル（熊本市東区、前田博明社長）は今後、半導体需要の高まりを背景に、生産性向上や業務効率改善など事業拡大に向け



た社内改革を推進する。

2022年は外部の専門家を招聘し、品質改善に向けたプロジェクトを実施した。25年は専門家から受けた指導をベースに部署内で2~4人のワーキンググループを設け、社員がアイデアを出しやすい環境を自社で整備した。担当者レベルで改善できるような取り組みから、設備投資など手算取りが必要なものまで広く意見を募る。社員全員が

ら仕事できるよと社内の機運を高めていく。

同社が並行して取り組むのがS（整理、整頓、清掃、清拭、しつけ）活動の活性化だ。仕事が落ち蓄えている時期を兎あつて不要な仕様の処分や備品整理の時間を確保してやる。作業現場だけでなく資材置き場など会社全体を対象に、生産効率の高い職場作りを目指す。

表面処理 パワー半導体向け拡大

東洋硬皮（福岡県久留米市・小野賢太郎社長）は本社工場内に工業用硬質クロムめっきと電気ニッケルめっきを手がける新工場棟を完工した。5月中旬

のほか中古部品を機械加工の上でめっき処理し、再生できるのも強み。ステンレスパイプ内面へのめっきなど技術力は顧客から評価を受ける。

に移動させた新機は出づら
構造の3層建てで、延べ床
面積は約700平方メートル
なる。

設備間では従来より14
深い4・5段級のめづき槽
導入で大型製品の対応力
を強化。プラスチック設備
や各種表面処理に対応する
洗浄器（電熱）、チラー
（循環液温調整装置）なども
設置した。

同社はシリコンやロッ
ドなどの部品に硬質クロム
めっきを施すが、新増対応
に際しては、新機は出づら
新機移動後、めづき槽に
と機械加工をするのみであ
き、従来品の安全確保だけ
効率が大きい。小野社長は
「一度設備間と炭素繊維強化
プラスチック（CFRP）
製品のめづきなど、新たな
な注目を獲得できている」と話す。

田口電機工業（佐賀県基
山町、田口英信社長）は佐
賀県唐津市に新工場を建設
中だ。放光光を使ったナノ
メートル単位（ナノは10億
分の1）での加工技術の開

福岡県工業技術センター
機械電子研究所

福岡県工業技術センター機械電子研究所（北九州市八幡西区）は、研究・技術や人材育成、県内企業を支援しての役割を果してゐる。めつ々業界を支援

しているのは同研究所材料技術課表面プロセスセンターだ。企業と連携し、新たな技術の事業化を果

正信（福岡市博多区）

機構電子研究所がめづき
技術の支援に使用してい
るスクラッチ試験機

は、マグネシウム合金への化成処理工技術を確立した。耐食性を向上させた技術や金属の質感を生かしたデザインが可能な無色透明の防錆技術の開発などという課題に、対して化成処理工の組成開発と処理条件の最適化を行った。

機械電子研究所は人材育成にも力を入れる

機械電子研究所は人材育成にも力を入れる



開発した。めつき業者がリサイクルに取り組むためには、スス系の廃液を分別し、安価に高濃度のスス回収物を得る装置開発が課題だった。回収すべきスス廃液の選定および効果的なスス回収方法の開発に取り組み、スス回収装置を設計した。

同研究所は、めつき業界の人材育成で分析・評価技術に関する講習会の

に不可欠な理に即した負担軽減のため、水素処理に即したデータを集めることと定年生活

支援ニーズが高まっている。ITは省力化に力をつけているDXも、ただ、めがけつつ事業デジタル技術を取りこむことは管理業務の効率化につながる。また、水蒸気の温度変化を化学センサー（pHイオン指数）で検知する電圧変化のセンサー（モノのネットワーク）技術の安定した品質の向上に生かされていくことも期待されている。

を再利用し、その設備を導く。大陽光発電設備の設置も定まる。建設には特異な業者のサブライマー、チェー、鉛の進め、の国に促進するための事業補助金を活用する。

田口電機 薬の工場には、田口英児は、新来的に、70以上の雇用を出し、いと、地元の発展にも、貢献する。

新場の建設地は同市内にある共同研究先で、放射光を使う九州シンクロトロン施設に近づく。26年3月の完成を予定する。投資額は兆円。表面処理事業の拡大を図る。表面処理向けに表面光研究センター近く。70平方m。1階部分は将来の機能拡充のために余裕を持たせ、2階部分に製造・研究機能を集約する。環境に配慮し、表面処理に使用した水の90％以上を



タイキ薬品工業は

人と自然が共生できる社会を目指し、
環境にやさしい製品・サービスの提供に
力を注いでいます。



業務内容

- 工業製品の製造及び販売
- 工業製品のOEM製造受託
- リサイクル事業
- 廃棄物処理業
- プラント及び関連装置の販売
- 土木資材の販売

タイキ薬品工業株式会社 〒812-0055 福岡市東区東浜1-9-4
TEL 092-841-5736 FAX 092-841-4440 <http://www.taiki-y.co.jp/>

ナノテクからロケット技術まで、
モノづくりを支えるめっきのデパート



田口電機工業株式会社
佐賀県三養基郡基山町大字小倉399 TEL 0942-92-2811 FAX 0942-92-5263
<http://www.taguchi-dk.co.jp/>

祝 九州めっき工業組合 創立60周年

～世界一頼りがいのあるめっきスマート工場を目指す～

ISO9001・ISO14001 認証(審査登録)

吉玉精鍍株式会社

Yoshitama Surface Finishing Co., Ltd.
〒882-0024 宮崎県延岡市大蔵町39番地24
TEL 0982-33-1251 FAX 0982-33-2244 <https://www.yoshitama.co.jp>

樹脂製品射出成形から、めっき・組立までの一貫生産等、
あらゆるニーズにお応えします。



- 営業品目
- 各種めっき
 - 物理解析
 - 腐食試験
 - 耐腐蝕性
 - プラスチック
 - 金属切削
 - 樹脂製品射出成形

ISO 9001・14001 認証取得企業
石川金属工業株式会社
本社 北九州市小倉北区赤坂南2-1 (〒802-8812)
TEL 093-541-3331 FAX 093-541-3260
<http://www.ishikawa-k.co.jp>

表面処理技術のリーディングカンパニー



上村工業株式会社

代表取締役社長 上村 寛也

〒541-0045 大阪市中央区西船場3-2-6 TEL 06-6202-8871 FAX 06-6202-8876
<https://www.uyemura.co.jp/>

OKUNO

Make tomorrow
for aluminum

アルミニウムの表面処理はオクノにお任せください

to the next innovation

欧米最大のアルミ処理
メーカーであるオクノ工業
が、アルミニウムの表面処理
技術のリーディングカンパニー
として、世界中のアルミ
製品に、最新の表面処理
技術を提供しています。



120th
since 1903

奥野製業工業株式会社
OKUNO CHEMICAL INDUSTRIES CO., LTD.

URL: <https://www.okuno.co.jp/> E-mail: kikaku@okuno.co.jp

東洋硬化が考える「Re」につなぐ次世代に即応した表面処理技術

- ・枯渇資源に対し、3R(Reduce・Reuse・Recycle)に加え、再生(Revival)することで採年数の延長に大きく寄与する
- ・廃棄物・使用エネルギーの削減に絶大な効果を発揮する
- ・レアメタルや新しい金属化合物への成膜方法を確立することに努め、クロムめっきの新しい活用(イノベーション)を創出する



硬質クロムめっき



溶 射



アーキオンプレーティ
ングプロセス(AIP法)



ダイナミックバランス



機械加工



新機が稼働しました



産業機械部品再生



建設機械部品再生



バイク用パーツ再生



HPはこちら



東洋硬化

株式会社

本社
〒830-0047 福岡県久留米市津橋本町1978-1
TEL 0942-34-1387 FAX 0942-36-0520

大分営業所
〒870-0113 大分県大分市大字家原字家原田980-1
TEL 097-528-8800 FAX 097-528-8811

表面処理業界と共に歩む石田産業

ISHIDA の最大の商品、心のゆきとどいたサービスとアフターフォローです。

Brightness



石田産業株式会社

ISO14001 認証取得

- 表面処理薬品及び金属
- 表面処理装置及び検査機
- 化学工業薬品販売
- 貴金属・塩酸販売
- 貴金属・非鉄スクラップ回収
- 公害機器・装置の販売
- 産業廃棄物処理
- 塩化第二鉄液リサイクル事業

本社
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東1丁目10-35-2F
TEL 092(411)2677(代) FAX 092(411)2644

〒869-1101
熊本県熊本市東区南門外2-603-1
TEL 096(232)4866 FAX 096(232)4879

〒822-0066
福岡県大牟田市大字上桃字新田2721-3
TEL 0949(22)3846 FAX 0949(22)3847